

# ジュニアセッション 2020 アンケート結果

## 1. 回答数：

指導者 12件（先生 12件）

生徒 28件（発表者 23件、協力者 5件）

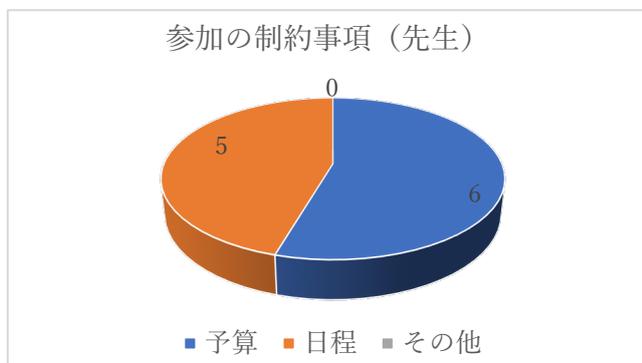
## 2.

（先生）

### 2.1 生徒の発表の場があれば活用したいと思いますか

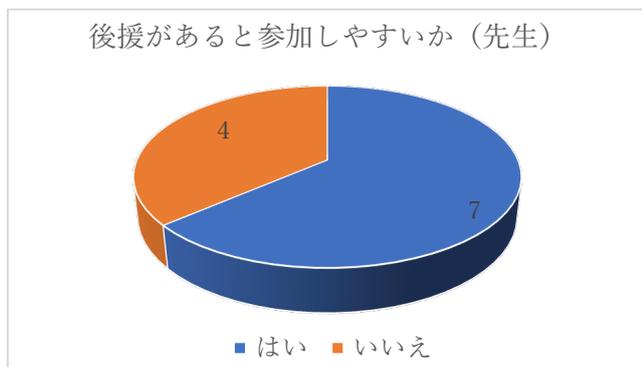
・活用したい 12件（「極力活用したい」と「時には活用したい」を合わせた件数）

### 2.2 発表の場を活用しにくい場合の制約事項は何ですか

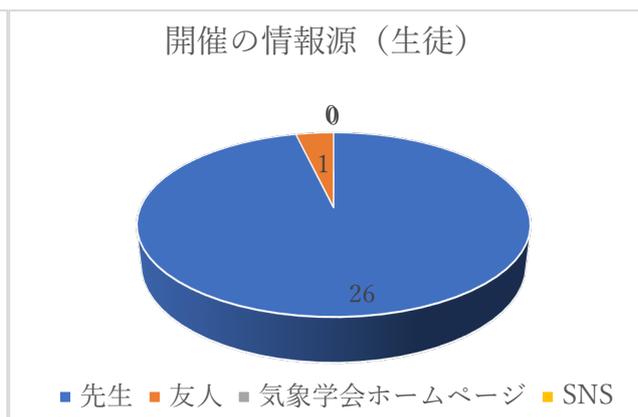
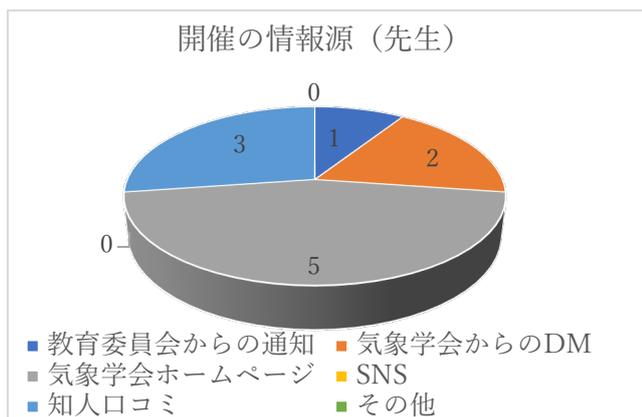


2.2で「その他」と答えた方：無し

### 2.3 今回、全国高等学校文化連盟のご後援を得ています。参加しやすくなりましたか

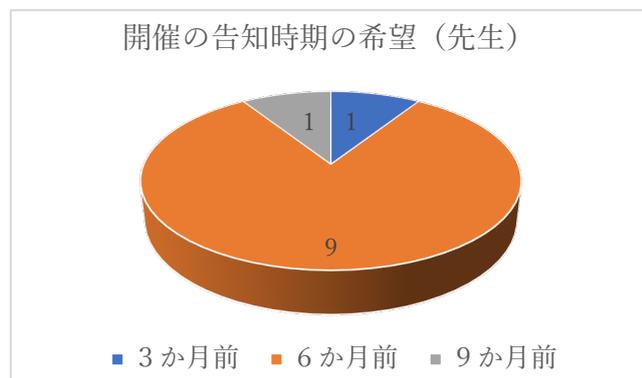


### 2.4 気象学会ジュニアセッションの開催を何によって知りましたか（生徒：2.6）

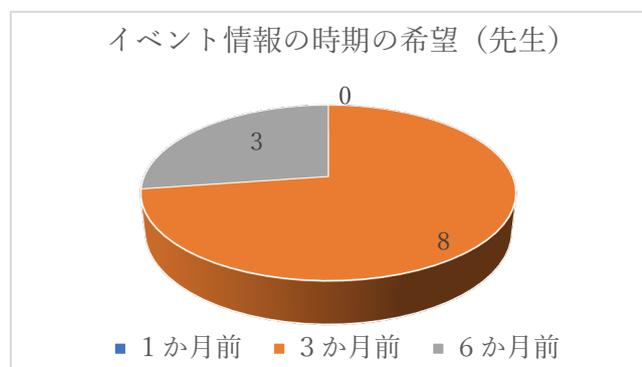


2.4 2.6 で「その他」と答えた方：無し

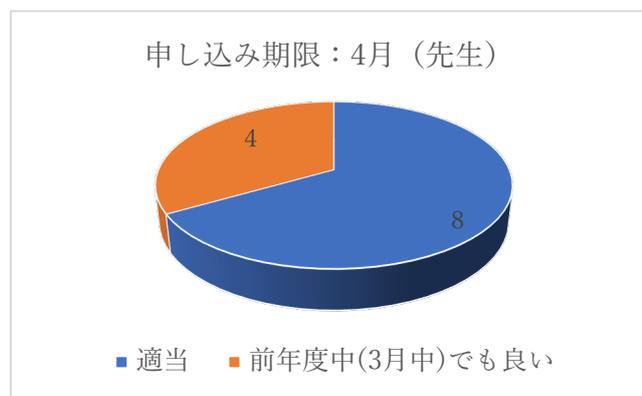
2.5 ジュニアセッションの「開催日時、会場、発表形式等」について、開催のどれくらい前に知りたいですか



2.6 ジュニアセッションの「交流会、公開気象講演会等の関連イベント」について、開催のどれくらい前に知りたいですか

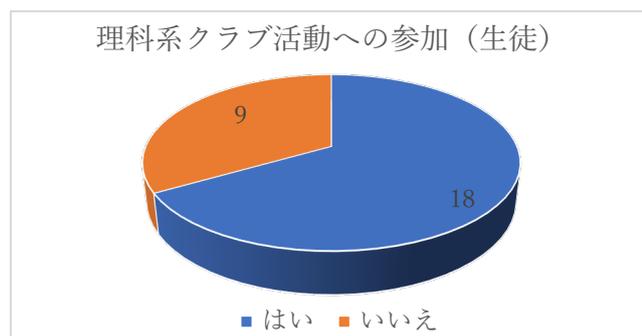


2.7 今回、予稿を添えた発表申込期限を新年度4月中旬としましたが、この発表申込期限について



(生徒)

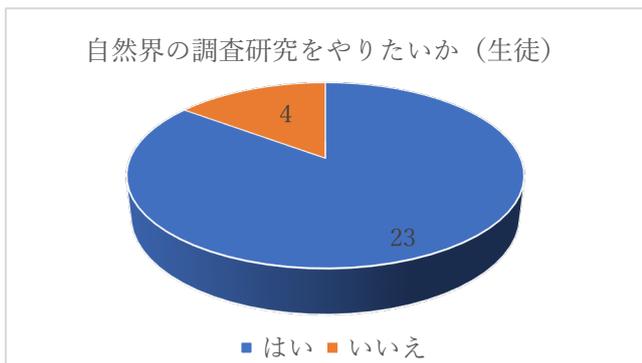
2.1 あなたは、理科系のクラブ活動に参加していますか



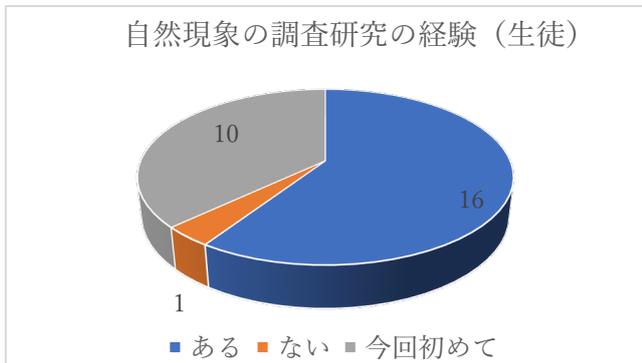
2.2 気象に対する興味の程度はいかがですか



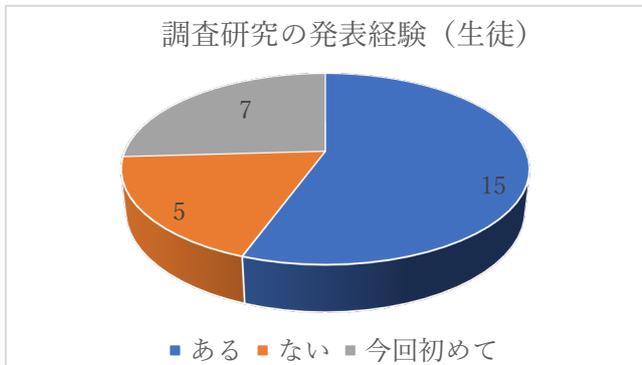
2.3 自然界についての調査研究などをやりたいと思っていますか



2.4 自然の現象などについて調査・研究したことがありますか

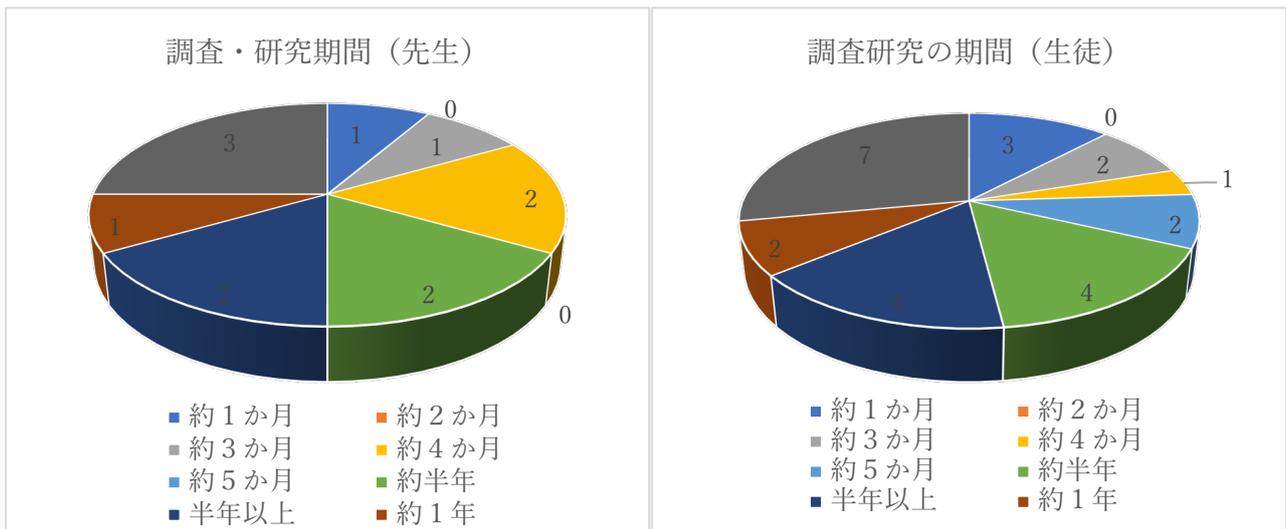


2.5 自分が調査・研究したことを発表した経験がありますか

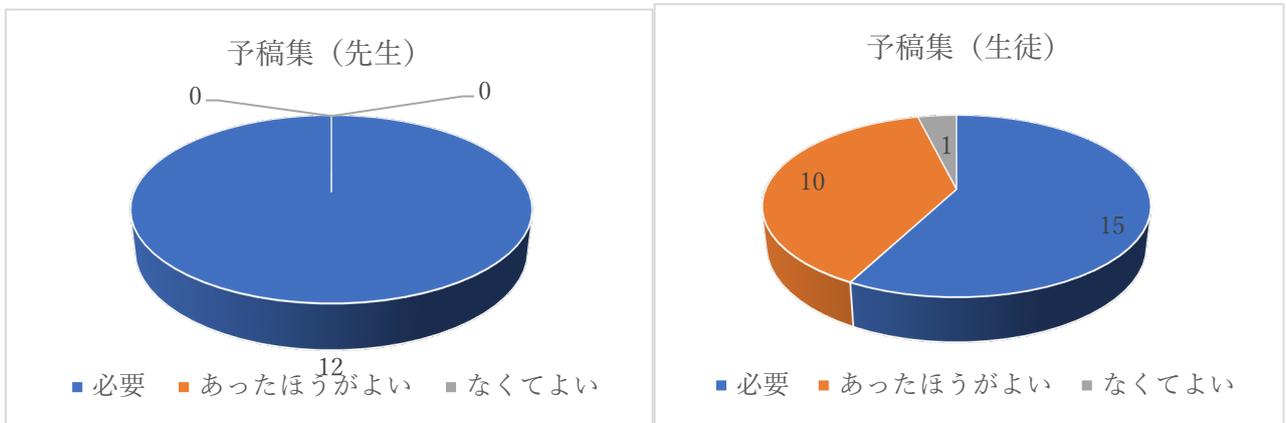


3.

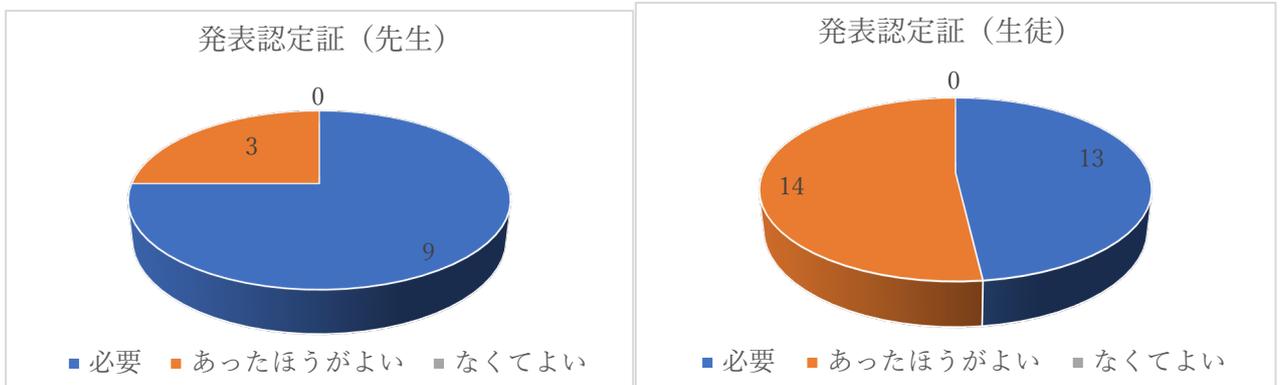
3.1 今回の調査・研究に要した期間（計画し始めてから成果をまとめるまで）はどれくらいでしたか



3.2 「ジュニアセッション予稿集」は必要ですか。



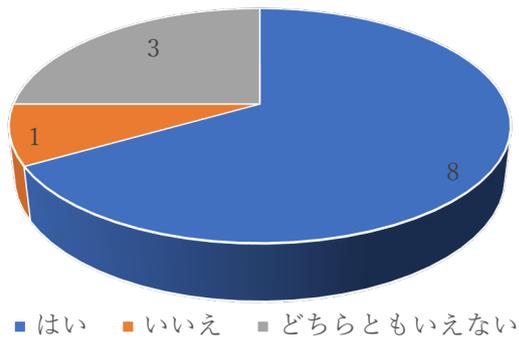
3.3 「発表認定証」は必要ですか。



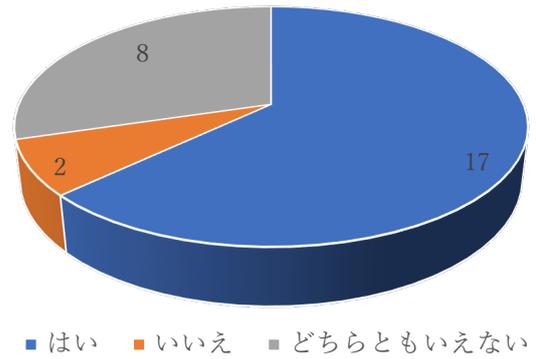
4.

4.1 今回、気象学会の現地開催が中止になったため、ジュニアセッションはWEB上での開催と致しました。WEB開催にして良かったですか

Web開催へ変更は良かったか（先生）

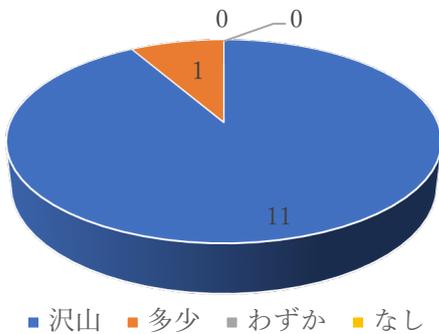


Web開催へ変更は良かったか（生徒）

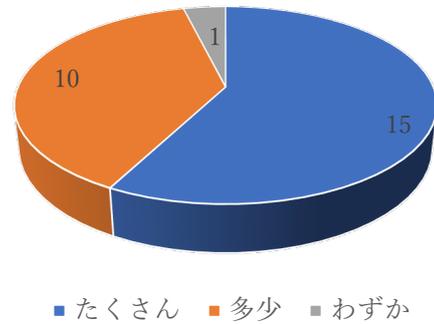


4.2 コメント（閲覧者による説明・ヒント・指導など）はありましたか

コメントの数（先生）

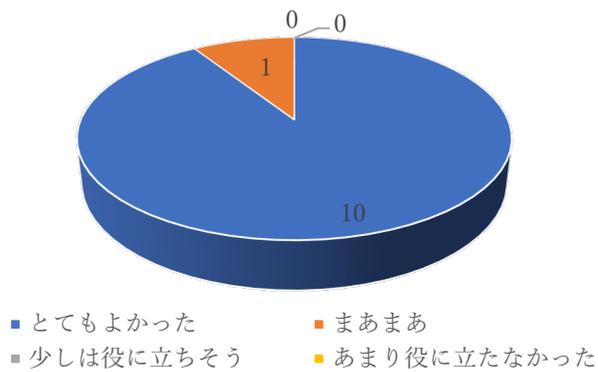


コメントの数（生徒）

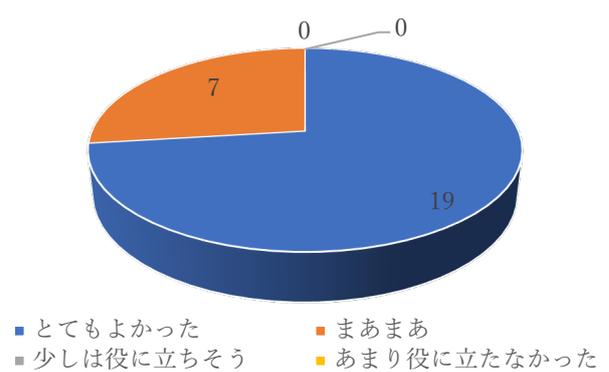


4.3 コメントは参考になりましたか

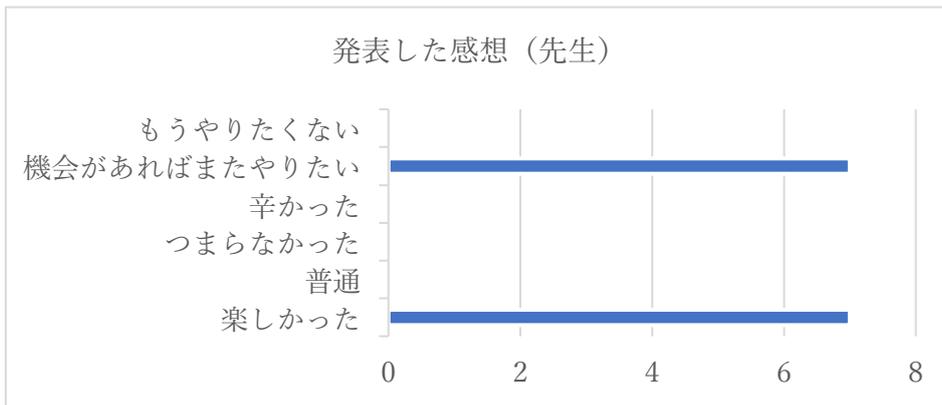
コメントは参考になったか（先生）



コメントは参考になったか（生徒）



4.4 発表した感想をひとことで（複数回答可）



#### 4.5 ご感想・ご意見をお願いします

##### （先生）

会場での開催が中止となったことは残念だった一方で、Web開催でコメントをフィードバックしたことにポジティブな意見が複数あった。今後はできれば会場での発表を望む声が複数あった。

初めての参加だったところも複数あった。研究をまとめる機会として、活用されていることが伺えた。気象を対象とした発表で気象の専門家からコメントをもらえることを期待する声があった。

##### （生徒）

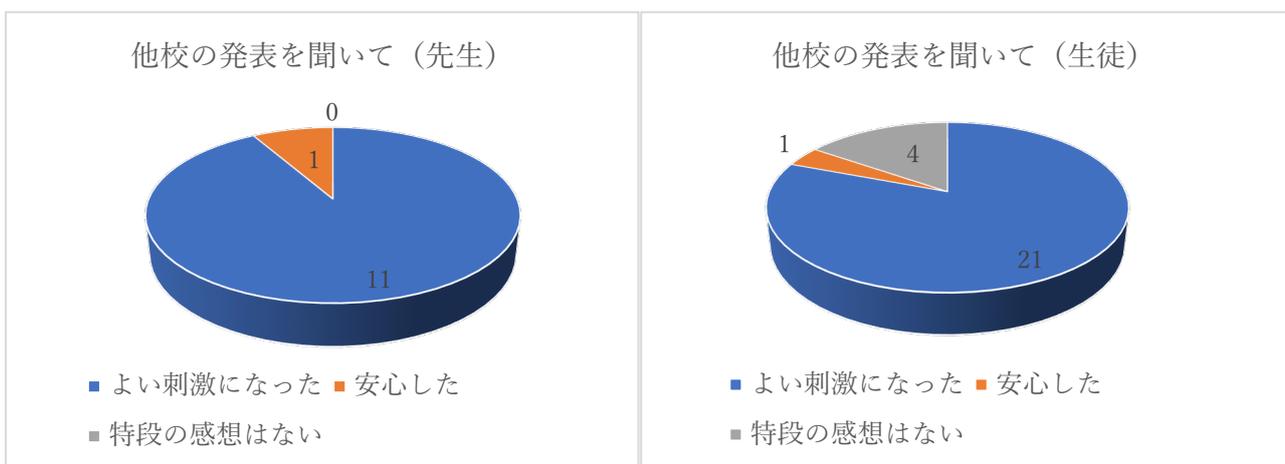
多くのコメント・アドバイスに感謝する声が多数寄せられた。それが、自分の研究を見直したり、今後のモチベーションに繋がったとするコメントも複数あった。

他校の発表に触れる機会も大いに刺激になっている様子である。今後の研究のタネになったものもある様子が伺えた。

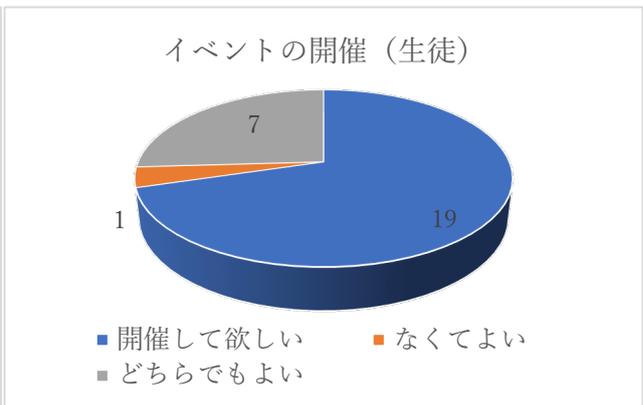
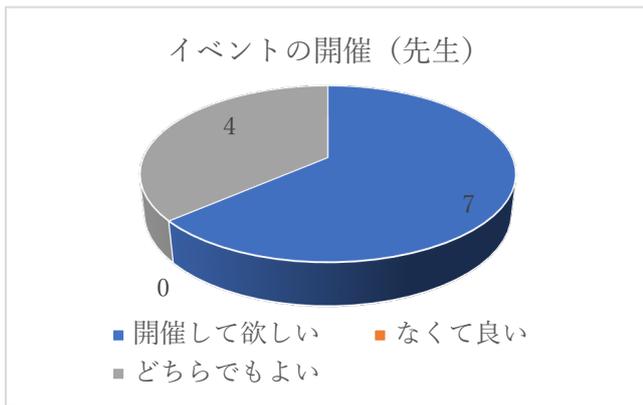
現地での発表ができなかったことを残念がる一方、web掲載でじっくり他の発表を見たり、自分の発表に対するコメントを読んだりできたことが良かったとする意見もあった。

### 5.

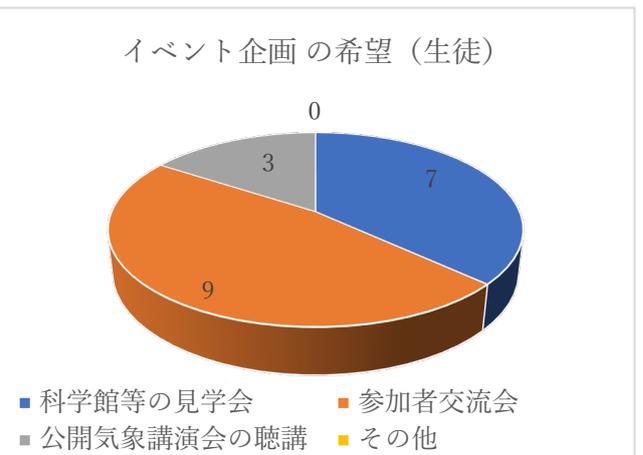
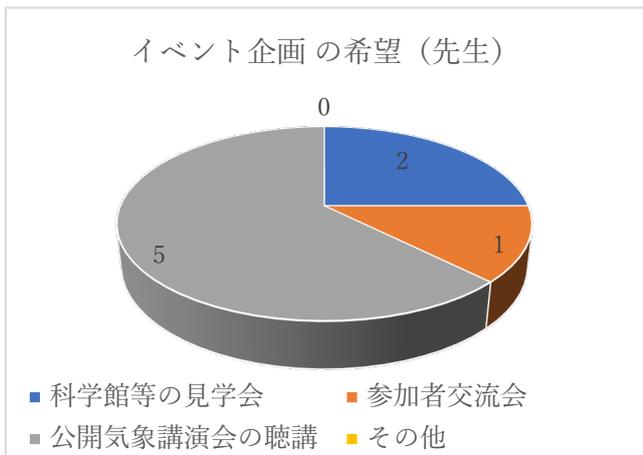
#### 5.1 他校の発表についてのご感想は？



#### 5.2（今後、会場で開催する場合） ジュニアセッション後のイベントについて

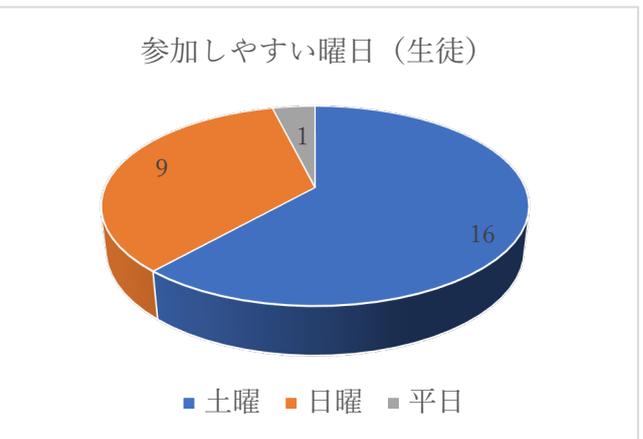
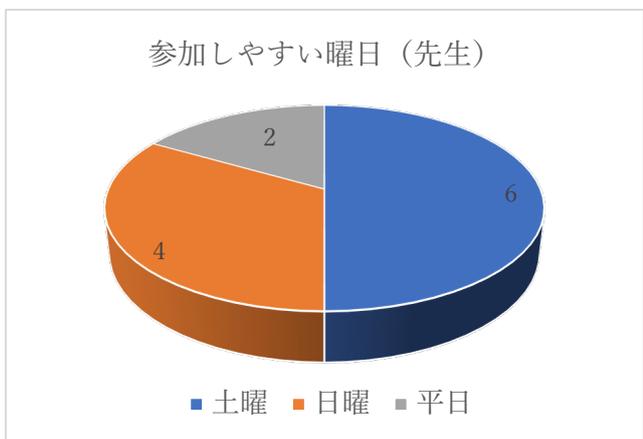


5.3 5.2 で「開催して欲しい」と回答した方、どんな企画がいいですか。

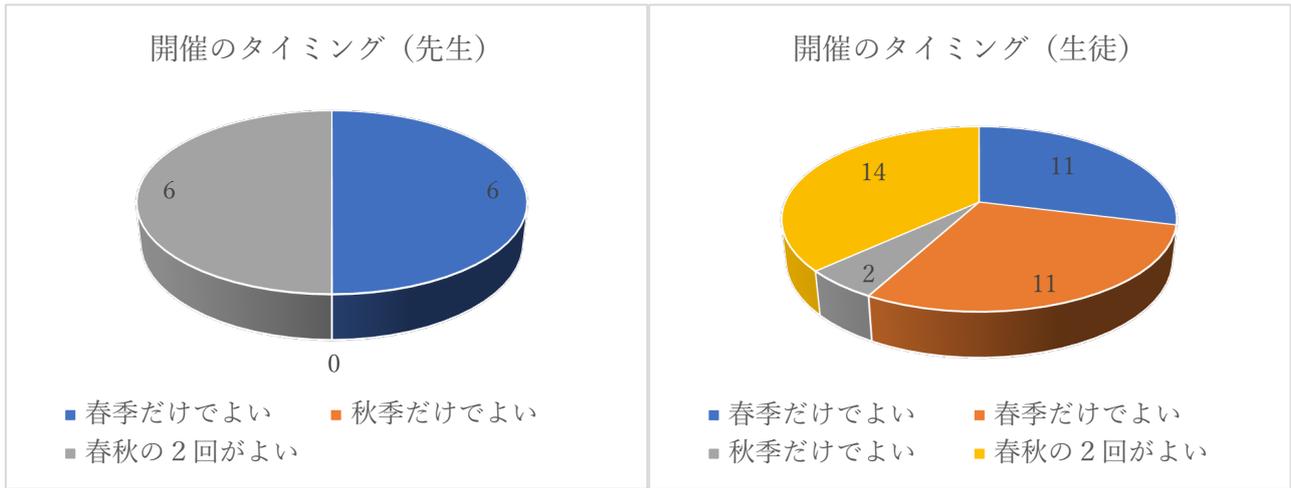


5.3 でその他と答えた方のご記入ください

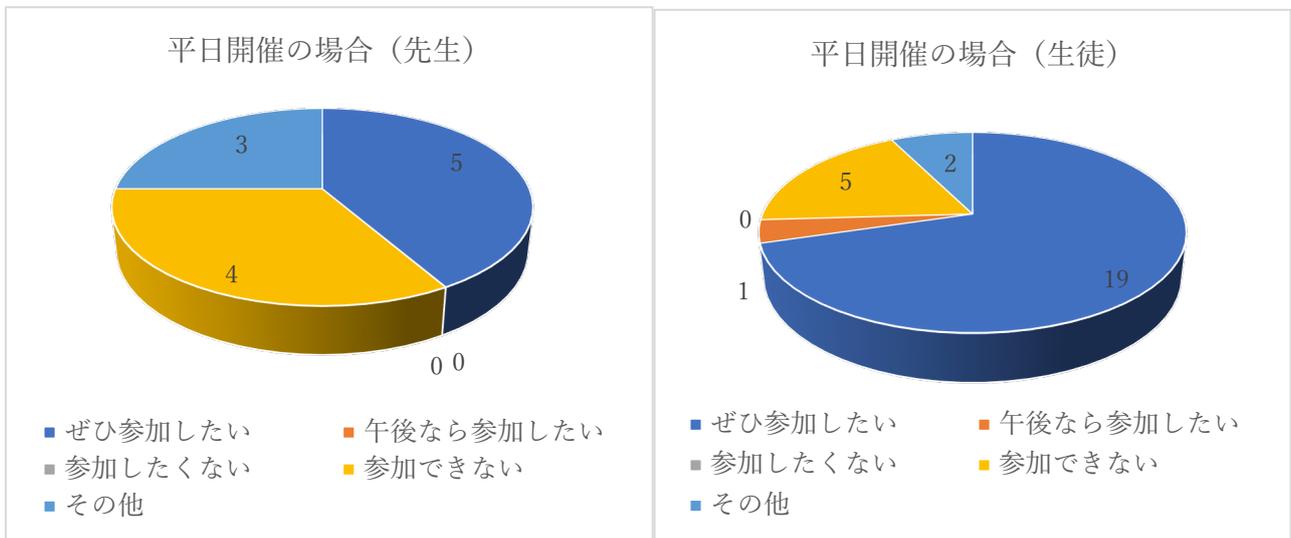
5.4 参加しやすい曜日はありますか。



5.5 日本気象学会は、例年、春季大会（5月）と秋季大会（10月頃）を開催しています。春季大会は関東地区で、秋季大会は札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡の各都市を5年間で一巡するロータリー方式で開催しています。ここで質問です。ジュニアセッションは、秋季大会でも開催したほうがよいとお考えになりますか。



5.6 今後日本気象学会春季大会が平日に行われた場合、参加は可能ですか。参加したいですか。



5.6 でその他と答えた方

(先生)

- ・遠方のため平日になると学業との兼ね合いで参加させることが困難になるから。
- ・週初めか週末ならば生徒の公欠日数を少なくできる。
- ・教員は参加できる可能性があるが、生徒は参加が難しい。
- ・発表を希望する生徒が激減する可能性がある。

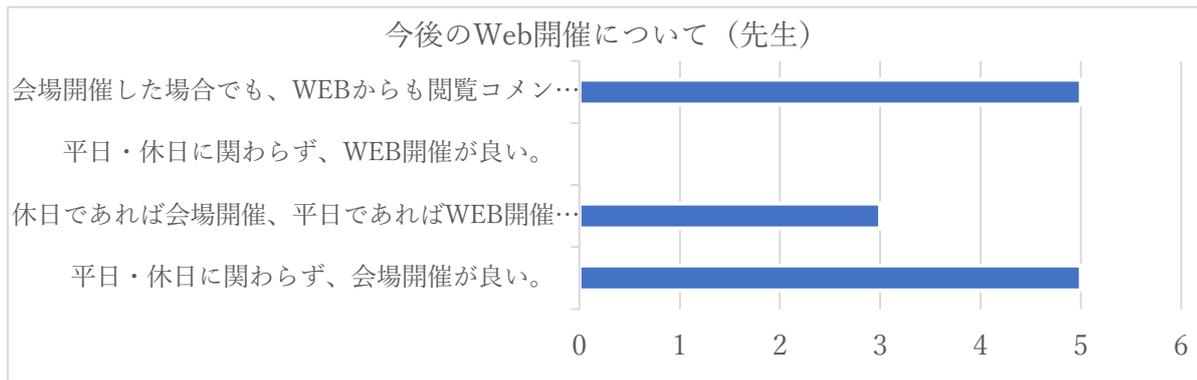
(生徒)

- ・オンラインでの開催なら参加可能です。
- ・分からない

6. 今回、新型コロナウイルス拡大防止ため、WEB 開催となりました。次回以降に関してお伺いします。複数回答可。なお、来春も感染拡大が懸念される場合は WEB 開催となります。

(選択肢) ・会場開催した場合でも、WEB から閲覧コメントできる形が良い。

- ・平日・休日に関わらず、WEB 開催が良い。
- ・休日であれば会場開催、平日であれば WEB 開催が良い。
- ・平日・休日に関わらず、会場開催が良い。



7. ジュニアセッション全般についてのご感想・ご意見などを聞かせてください。

**（生徒）：4.5 への回答を含めたまとめ**

多くのコメント・アドバイスに感謝する声が多く寄せられた。それが、自分の研究を見直したり、今後のモチベーションに繋がったとするコメントも複数あった。

他校の発表に触れる機会も大いに刺激になっている様子である。他校のレベルの高さにびっくりしたという感想もあったが、今後の研究のタネになったとのコメントもあった。

現地での発表ができなかったことを残念がる一方で、web掲載でじっくり他の発表を見たり、自分の発表に対するコメントを読んだりできたことが良かったとする意見もあった。任意で動画を掲載したが、印象に残った様子が伺えた。発表の機会が減る中で、オンライン開催は良かったとする意見が多かったが、現地開催を望む声は生徒からも出ていた。

発表することを通じて、自分の研究を発信する楽しさに気づいた、との感想があった。気象分野での発表の機会が他にはあまりないことを挙げている回答もあり、貴重な機会となっている様子である。ジュニアセッションを目標として研究を進めていたものもあった。

以上